

国際教育シンポジウム2011

# 世界との絆を子どもたちの心に ～今、国際教育ができること～



日時 平成24年 **2月18日** (土曜日)

入場無料

場所 仙台市教育センター

駐車場あり

バス① 仙台駅→オープン病院・教育センター下車 (地下鉄旭ヶ丘行 乗り場18番仙台口フト前)

地下鉄・バス② 仙台→旭ヶ丘 (地下鉄) →オープン病院・教育センター下車 (鶴ヶ谷7丁目行 または東仙台営業所行)

**13:00-16:15** (12:30 受付開始)

## ■基調講演(13:10-14:30)

「新学習指導要領をふまえた国際教育の可能性と課題」 (仮題)

◎聖心女子大学 永田佳之氏

◎プロフィール：95年より12年間、国立教育政策研究所にてユネスコ事業等に従事。07年より現職。著書に『持続可能な社会をつくる』や「国際教育協力を志すために：平和・共生の構築へ」『オルタナティブ教育：国際比較にみる21世紀の学校づくり』など

## ■特別企画「震災支援を生かした国際教育の可能性」 (14:35-15:15)

◎国際理解のための特設学習～高砂中学校での実践報告～

「世界からの支援を生かした授業づくり」

◎「Power of Unity 一体化の威力」～英語通訳として災害派遣活動に参加して～  
日米合同「トモダチ作戦」に、英語通訳として参加した阿部美奈子氏のお話

## ■提案模擬授業 (15:15-16:05)

国際教育って何をすればいいの？授業に生徒として参加して、体験しよう！

◎テーマ：「ウムヨム村のブタの一生」～JOCA地球体験学習教材を活用して～

◎テーマ：「世界の中の日本」～青年海外協力隊OBを活用して～

### ■主催・共催・後援 (予定)

主催：宮城教育大学

共催：仙台市教育委員会・宮城県教育委員会

後援：JICA東北、仙台市小学校教育研究会「生活科・総合的な学習研究部会」「外国語活動研究部会」、

仙台市中学校教育研究会「総合的な学習研究部会」「英語研究部会」「社会科教育研究部会」、宮城県国際理解教育研究会

■企画・実施：国際教育のための資源活用を進める連携会議 (事務局：宮城教育大学)

■問い合わせ先：TEL/FAX：022-214-3679 E-mail：kanngenn@adm.miyakyo-u.ac.jp

**国際教育シンポジウム 2011**

**世界との絆を 子どもたちの心に～今、国際教育ができること～**

この度は、「世界との絆を 子どもたちの心に」を主題とした検討成果を下記の要領にて公開させていただきます。また、関連する取り組みとして、国際教育についての講演や特別企画「震災支援を生かした国際教育の可能性」も用意いたしました。

つきましては、公務ご多用の折とは存じますが、多数の先生方にご参加いただき、ご指導・ご助言を賜りたくご案内申し上げます。

(1) 申し込み用紙に学校名、氏名、参加を希望する提案模擬授業を記入し、郵送または FAX、E-mailにてお申し込み下さい。会場準備の都合上、2月5日(日)までにお申し込みいただくようお願いいたします。お問い合わせは、宮城教育大学 桔梗(ききょう)まで。

TEL/FAX : 022-214-3679

E-mail :

kanngett@adm.miyakyo-u.ac.jp

(2) 仙台市内の参観者の方は、名札をお持ち下さい。市外参加者の方には、受付で名札をお渡しますので、校内で着用いただくようお願いいたします。

(3) 会場案内

- ・市営バス  
仙台駅→オープン病院・教育センター下車(地下鉄旭丘駅行 乗り場18番仙台ロフト前)
- ・地下鉄・バス  
旭丘駅(地下鉄)→オープン病院・教育センター下車(鶴ヶ谷7丁目行 または東仙台営業所行)

※駐車場もございます。

**案 内 図**



**世界との絆を 子どもたちの心に 参加申込書**

所属 ( ) 連絡先 ( )	
職 名	氏 名
提案模擬授業	1. 「ウムヨム村のブタの一生」(道徳・総合等)の模擬授業
※どちらかに○をつけてください	2. 「世界の中の日本」(社会・総合等)の模擬授業

※参加申込書は、2月5日(日)までに、郵送または FAX、E-mailにて、宮城教育大学桔梗まで送付をお願いいたします。